

令和5年度

業 務 名 : R7石川IC予備設計業務

位 置 : うるま市石川地内

履行期限 : 契約日の翌日 ~ 令和8年2月27日

業務概要 : 予備設計業務一式

## 特 記 仕 様 書

### 第 1 条 (共通仕様書の適用)

1. 本委託業務の履行にあたっては、沖縄県土木建築部制定の「土木設計業務等共通仕様書」、「測量業務共通仕様書」、「地質・土質調査業務共通仕様書」(以下、「共通仕様書」という。)に基づき実施しなければならない。
2. 本仕様書に明記されない事項または疑義を生じた場合は発注者と協議の上決定するものとする。

### 第 2 条 (特記及び追加事項)

「共通仕様書」に対する特記及び追加事項は、下記のとおりとする。

見 出 し	項	特 記 及 び 追 加 事 項
適 用	1	本特記仕様書はR7石川IC予備設計業務の業務に適用する。
	2	第1条(共通仕様書の適用)における「共通仕様書」は下記の沖縄県技術・建設業課ホームページより最新版を入手すること。 <a href="http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/gijiken/kanri/jigyuu/itaku-doboku-eizen.html">http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/gijiken/kanri/jigyuu/itaku-doboku-eizen.html</a>
各種協議及び協議書の作成	1	協議の必要な事項に関しては各種管理者(もしくは団体)と調整を行い、協議書の作成及び、その内容の報告などを適宜調査員に行うものとする。本業務においては各種協議に関する協議書・資料作成を含んでいる。
管理技術者及び 照査技術者について	1	【Aグループ】 管理技術者または照査技術者のいずれかは、下記の資格を有する者でなければならない。 ①技術士(総合技術管理部門:建設-鋼構造及びコンクリート、建設部門:鋼構造及びコンクリート) ②RCCM(鋼構造及びコンクリート) 【Bグループ】 共通仕様書第1107条(管理技術者)、1108条(照査技術者及び照査の実施)に記載された、条件を満たす技術者
照査について (照査が必要な設計業務)	1	照査については、「詳細設計照査要領」により設計照査し報告書にまとめ提出するものとする。また受注した業務は照査は必要であるが、本調査要領に該当するものがない場合は、本要領も参考に照査計画を行うこと。 なお本要領に加えて、独自で照査方法を追加して照査を行ってもよい。
	2	詳細設計においては、成果物をとりまとめるにあたって、設計図、設計計算書、数量計算書等について、それぞれ及び相互(設計図-設計計算書間、設計図-数量計算書間等)の整合を確認する上で、確認マークをするなどしてわかりやすく確認結果を示し、間違いの修正を行うための照査(以下、「赤黄チェック」という)を原則として実施する。なお、赤黄チェックの資料は、調査職員の請求があった場合や成果物納入時の照査報告の際に発注者に提示するものとする。
業務カルテ作成・登録	1	共通仕様書第1110条(提出書類)参照。
指 示 承 認	1	承認事項は調査員が承認し、その効力を発するものとする。

見 出 し	項	特 記 及 び 追 加 事 項
秘 密 の 保 持	1	本業務を実施するうえで知り得た事項、情報等を他に漏洩してはならない。また、本業務より作成した資料等については、これを無断で使用してはならない。
業 務 計 画 書	1	受注者は、契約締結後、14日(休日等を含む)以内に業務計画書を作成し、調査職員に提出しなければならない。
	2	受注者は、業務計画書の重要な内容を変更する場合は、理由を明確にしたうえで、その都度調査職員に変更業務計画書を提出しなければならない。
履 行 報 告	1	受注者は、業務計画書に基づき工程管理を行い、毎月末の履行状況を翌月の5日までに調査職員に提出しなければならない。
磁 気 探 査	1	<del>本業務においては磁気探査を予定しているが、受注者は磁気探査計画を実施前に監督員へ提出し承認を得るものとする。なお、磁気探査が完了するまで現場着手してはならない。</del> また、磁気探査実施要領(沖縄県土木建築部制定)に基づき業務を行い、磁気探査機器性能審査制度実施要綱に基づいた性能試験に合格した機器を使用すること。
保 険 加 入	1	受注者は、共通仕様書第1139条に示されている保険に加入している旨(以下の例を参照)を業務計画書に明示すること。 ただし、調査職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。 (例)土木設計業務等共通仕様書 第1139条 保険加入の義務に基づき、雇用者等を被保険者とする保険に加入しています。
業 務 環 境	1	業務環境に関しては、業務環境改善実施要領の3. 取組内容について、業務着手時の打合せ時に協議し、取組内容を設定すること。なお、取組内容は打合せ記録簿へ記録すること。 当該要領については、沖縄県技術・建設業課のホームページ(下記アドレス)を参照すること。 <a href="https://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/gijiken/kankeitosyo.html">https://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/gijiken/kankeitosyo.html</a>
検 査	1	成果品に不合格のものがあるときには、受注者の負担で修正又は補足しなければならない。
	2	点検又は、検査終了後測量成果の誤り又は、提出書類の不備があったときは受託者の負担で訂正又は損害を負担しなければならない。
成 果 品	1	受託者は業務の成果品として次の各号に示す成果品を調査員の指示する様式により、期日までに提出しなければならない。 1、設計報告書 2部(A-4版) 2、設 計 図 各2部(A-1版、A-3版) 3、工事設計書 2部(A-4版) 4、電子データ 1部(CDにて) (成果品一式)

見 出 し	項	特 記 及 び 追 加 事 項
		<p>5、その他調査員の指示する成果品 ※電子データは、各成果物オリジナルデータ、PDFデータ、CADデータ等とし、データ形式その他、形態等については調査員の指示するところによるものとする。</p>